

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	芸術（音楽）	
科目基礎情報							
科目番号	0032		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	土木建築工学科		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	教科書：「音楽I 改訂版 Tutti」（教育出版） ノート：小林一光他「ミュージックノート（高音鑑賞ノート）」（教育出版）						
担当教員	古川 昭夫						
到達目標							
音楽の諸活動を通じて、表現及び鑑賞等の音楽的能力を高め、音楽に対する愛好心と豊かな感性を育てる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		基本を十分に意識して芸術に関する活動を行うことができる。		基本を意識して芸術に関する活動を行うことができる。		左記に達していない。	
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 C 2							
教育方法等							
概要		音楽の基礎を学び、西洋・和楽器の演奏方法やCD・DVD等を使い世界中の音楽を見聞きし音楽感を広げ、歌唱やリコーダーでの合唱・合奏を行い又パソコンを使用して音楽を制作する。					
授業の進め方・方法		音楽で学んで来た音階や音符等を再確認し学んでいき、リコーダーや歌唱を行う。観賞ではクラシック音楽からロック・民俗音楽・ワールドミュージックまたは映画等様々な音楽を鑑賞する。パソコンでは、現在の音楽の制作について学ぶ。					
注意点		評価法：学習への意欲（20％） 鑑賞等のレポート（20％）実技テスト(30%)音楽の基礎の筆記テスト（30％）					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	【歌唱・合奏】音名と音符		世界中で使用されている音名を学ぶ 各音符の書き方や五線譜における役割を学ぶ		
		2週	【合奏】歌唱		発声法から歌唱へ（曲目は教科書を使用）		
		3週	【歌唱・合奏】鑑賞		グレゴリオ聖歌など中世の音楽を鑑賞する		
		4週	【合奏】歌唱		曲目は、教科書や他の教材を使用		
		5週	【歌唱・合奏】日本の音楽		わらべ歌・童謡について		
		6週	【歌唱・合奏】世界の音楽 1		世界中の個々の音楽を聞く		
		7週	【歌唱・合奏】鑑賞と音楽史		バロック音楽を鑑賞する バロック時代の作曲家等を学ぶ		
		8週	ピアノについて		ピアノの構造について		
	2ndQ	9週	【合奏】鑑賞と歌唱		フォークソング等を聞き、歌ってみる		
		10週	【歌唱・合奏】調子記号		#やbについて学習		
		11週	【合奏】歌唱、ギターについて		曲目は、教科書や他の教材を使用 ギターの弾き方について		
		12週	【歌唱・合奏】鑑賞		日本の音楽についてVTRで鑑賞する		
		13週	【歌唱・合奏】同上		音楽作品の映像を鑑賞		
		14週	パソコンミュージック		パソコンを使用して学校のテーマ曲等を制作する		
		15週					
		16週	同上		同上		
後期	3rdQ	1週	同上		同上		
		2週	同上		同上		
		3週	同上		同上		
		4週	同上		同上		
		5週			発表会		
		6週	【歌唱・合奏】 同上、箏について		同上、箏の弾き方について		
		7週	【合奏】記号、歌唱		反復記号を学ぶ		
		8週	【歌唱・合奏】鑑賞		ロマン派の音楽を鑑賞する ロマン派の主な作曲家等を学ぶ		
	4thQ	9週	【歌唱・合奏】音程・音階		音程を知ることにより、和音を学び 調子記号における音階を学ぶ		
		10週	ミュージカルやその他 映画鑑賞		ドラムイン 天使にラブソング 等		
		11週	同上		同上		
		12週	韓国や中国の箏		カヤグム・古箏 等		
		13週	世界の音楽 2		世界中の個々の音楽を聞く		
		14週	学年末試験		又は作品提出		
		15週	答案返却など		後期末テストの解説および解答を行う		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	実技テスト	鑑賞などのレポート	学修への意欲	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	30	20	20	0	0	100
基礎的能力	30	30	20	20	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0